

II 調査結果の概要

1 発育状態

(1) 身長

ア 前年度との比較

- ・男子は、7歳、11～13歳、15歳及び16歳で前年度より高くなっている。
- ・女子は、5歳、7歳、10～12歳、14歳及び17歳で前年度より高くなっている。

イ 全国平均値との比較

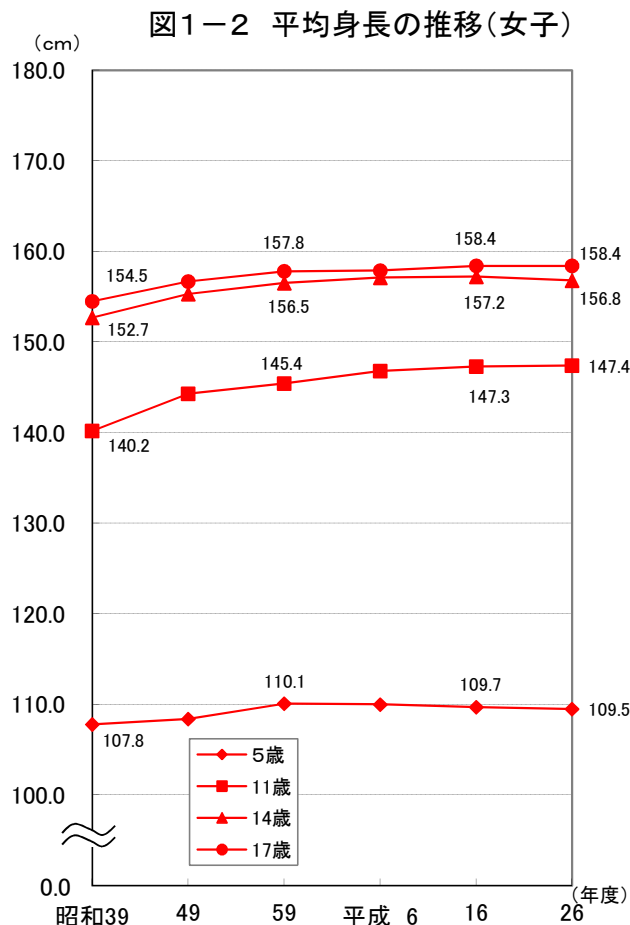
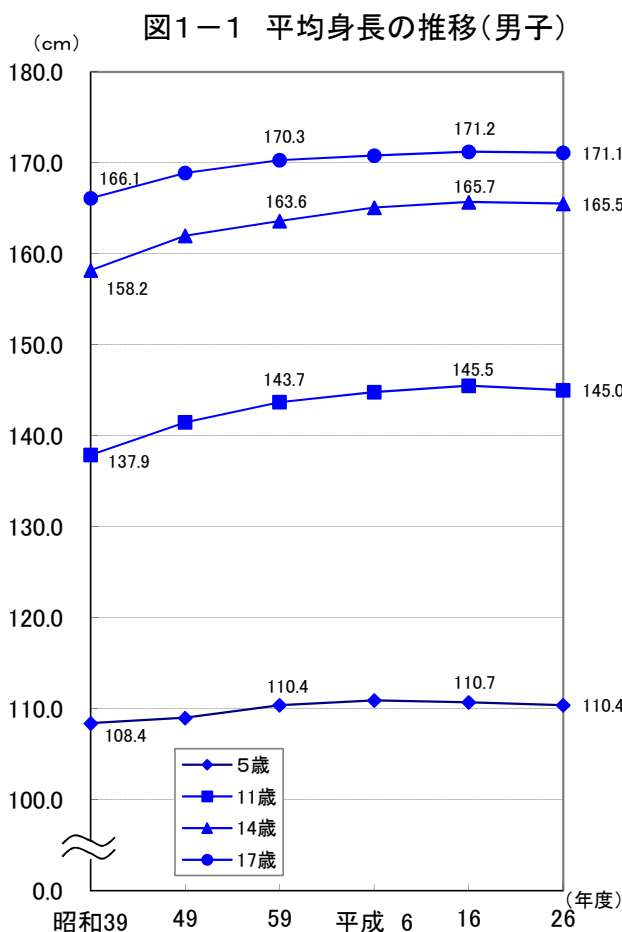
- ・男子は、5歳、7歳、12～17歳で全国平均値を上回っている。
- ・女子は、7歳、8歳、10～14歳及び17歳で全国平均値を上回っている。

ウ 30年前(親の世代)との比較

- ・男子は、5歳を除く全ての年齢において30年前より高くなっている。
- ・女子は、5歳、13歳、15歳及び16歳で低くなっているほかは、30年前より高くなっている。
- ・最も伸びの大きい年齢は、男子は12歳(152.9cm)で3.1cm、女子は10歳(140.4cm)及び11歳(147.4cm)で2.0cm高くなっている。

エ 男子と女子の比較

- ・10歳及び11歳で、女子が男子を上回っている。



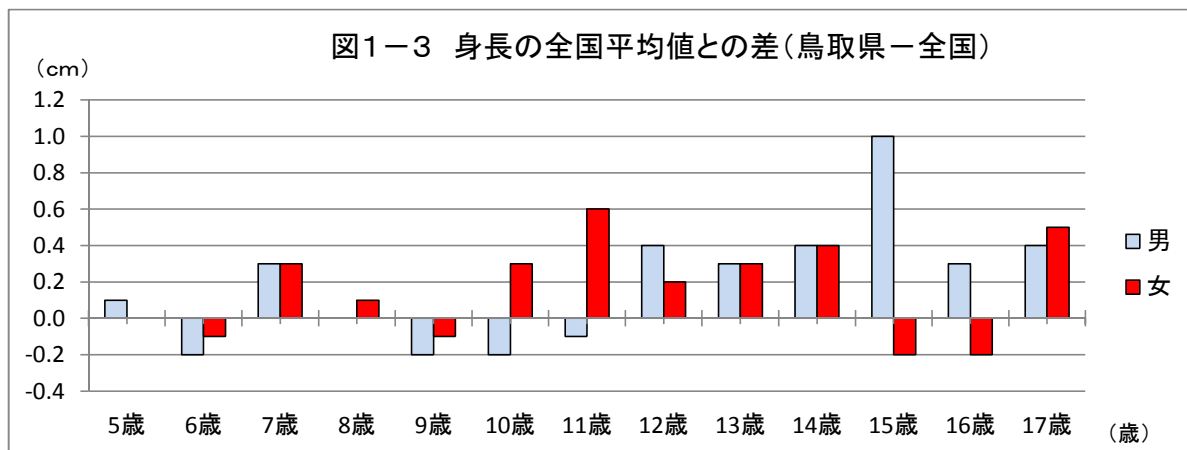


表1 年齢別 身長の平均値

(単位: cm)

区分		平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	前年との差 (A-B)	全国(H26) (C)	全国との差 (A-C)	30年前(親の世代) (D)	親の世代との差 (A-D)	
男子	幼稚園	5歳	110.4	110.4	0.0	110.3	0.1	110.4	0.0
	小学校	6歳	116.3	116.9	-0.6	116.5	-0.2	116.1	0.2
		7歳	122.7	122.0	0.7	122.4	0.3	121.5	1.2
		8歳	128.0	128.5	-0.5	128.0	0.0	127.5	0.5
		9歳	133.4	133.8	-0.4	133.6	-0.2	132.2	1.2
		10歳	138.7	138.8	-0.1	138.9	-0.2	137.0	1.7
		11歳	145.0	144.7	0.3	145.1	-0.1	143.7	1.3
	中学校	12歳	152.9	152.2	0.7	152.5	0.4	149.8	3.1
		13歳	160.0	159.7	0.3	159.7	0.3	157.2	2.8
		14歳	165.5	165.8	-0.3	165.1	0.4	163.6	1.9
	高等学校	15歳	169.3	168.3	1.0	168.3	1.0	168.0	1.3
		16歳	170.1	170.0	0.1	169.8	0.3	169.4	0.7
		17歳	171.1	171.2	-0.1	170.7	0.4	170.3	0.8
女子	幼稚園	5歳	109.5	109.4	0.1	109.5	0.0	110.1	-0.6
	小学校	6歳	115.4	115.4	0.0	115.5	-0.1	115.1	0.3
		7歳	121.8	121.4	0.4	121.5	0.3	121.1	0.7
		8歳	127.5	128.0	-0.5	127.4	0.1	126.5	1.0
		9歳	133.3	133.5	-0.2	133.4	-0.1	132.6	0.7
		10歳	140.4	139.6	0.8	140.1	0.3	138.4	2.0
		11歳	147.4	147.1	0.3	146.8	0.6	145.4	2.0
	中学校	12歳	152.0	151.8	0.2	151.8	0.2	150.8	1.2
		13歳	155.1	155.2	-0.1	154.8	0.3	155.2	-0.1
		14歳	156.8	156.4	0.4	156.4	0.4	156.5	0.3
	高等学校	15歳	156.8	157.2	-0.4	157.0	-0.2	157.7	-0.9
		16歳	157.4	158.1	-0.7	157.6	-0.2	157.8	-0.4
		17歳	158.4	158.2	0.2	157.9	0.5	157.8	0.6

※30年前(親の世代)は、昭和59年度の数値である。

(2) 体重

ア 前年度との比較

- ・男子は、5歳、7歳、11～13歳、15歳及び16歳で前年度より増加している。
- ・女子は、7歳、10歳、11歳、14歳、16歳及び17歳で前年度より増加している。

イ 全国平均値との比較

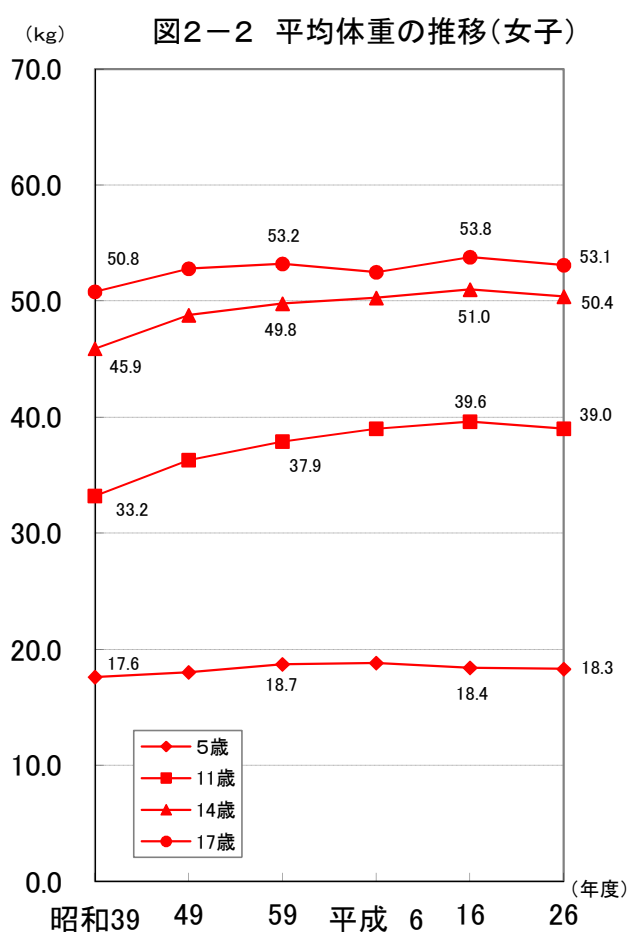
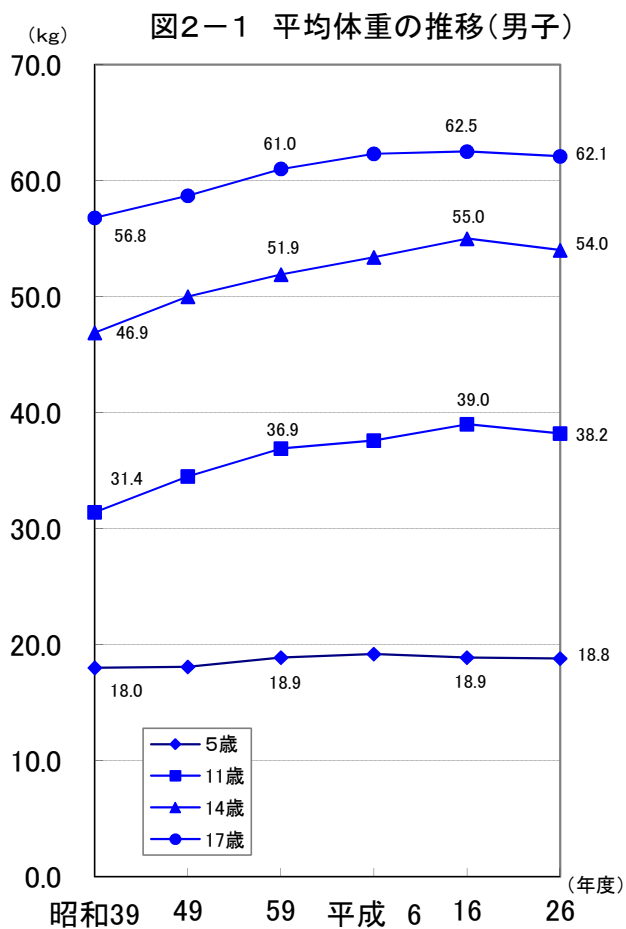
- ・男子は、7歳、13歳及び14歳で全国平均値を上回っている。
- ・女子は、7歳、13歳、14歳、16歳及び17歳で全国平均値を上回っている。

ウ 30年前(親の世代)との比較

- ・男子は、5歳を除く全ての年齢で30年前より増加している。
- ・女子は、5歳、15歳及び17歳で減少しているほかは、30年前より増加している。
- ・最も伸びの大きい年齢は、男子は12歳(43.7kg)で2.8kg、女子は10歳(33.8kg)で1.3kg重くなっている。

エ 男子と女子の比較

- ・9～11歳で、女子が男子を上回っている。



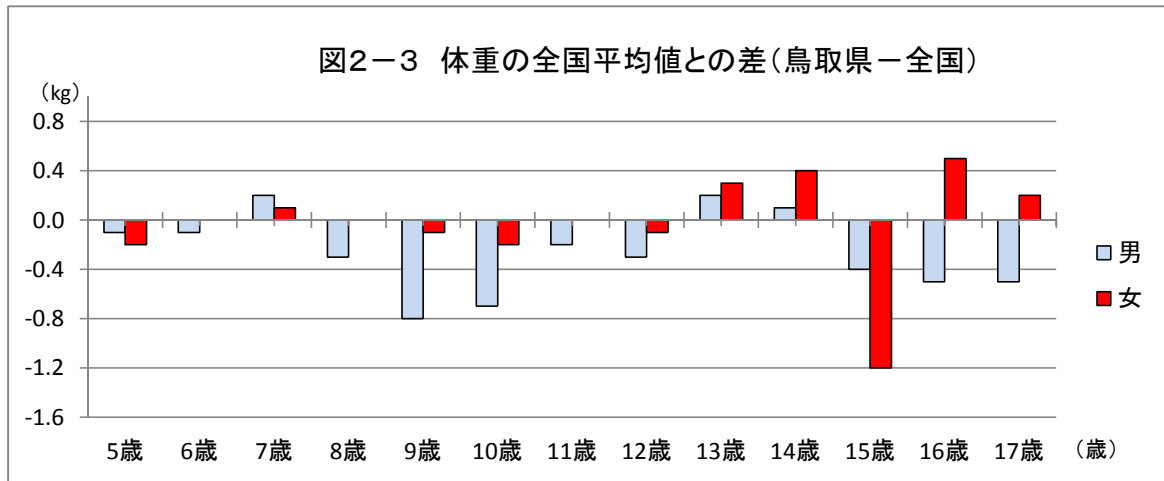


表2 年齢別 体重の平均値

(単位:kg)

区分		平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	前年との差 (A-B)	全国(H26) (C)	全国との差 (A-C)	30年前(親の世代) (D)	親の世代との差 (A-D)	
男子	幼稚園	5歳	18.8	18.7	0.1	18.9	-0.1	18.9	-0.1
	小学校	6歳	21.2	21.5	-0.3	21.3	-0.1	20.8	0.4
		7歳	24.2	23.8	0.4	24.0	0.2	23.1	1.1
		8歳	26.7	27.1	-0.4	27.0	-0.3	26.3	0.4
		9歳	29.6	30.8	-1.2	30.4	-0.8	28.9	0.7
		10歳	33.3	33.5	-0.2	34.0	-0.7	32.0	1.3
		11歳	38.2	37.4	0.8	38.4	-0.2	36.9	1.3
	中学校	12歳	43.7	43.5	0.2	44.0	-0.3	40.9	2.8
		13歳	49.0	48.5	0.5	48.8	0.2	46.7	2.3
		14歳	54.0	54.3	-0.3	53.9	0.1	51.9	2.1
	高等学校	15歳	58.5	58.0	0.5	58.9	-0.4	57.6	0.9
		16歳	60.2	59.5	0.7	60.7	-0.5	59.3	0.9
		17歳	62.1	63.6	-1.5	62.6	-0.5	61.0	1.1
女子	幼稚園	5歳	18.3	18.4	-0.1	18.5	-0.2	18.7	-0.4
	小学校	6歳	20.8	20.8	0.0	20.8	0.0	20.4	0.4
		7歳	23.5	23.3	0.2	23.4	0.1	22.9	0.6
		8歳	26.4	27.0	-0.6	26.4	0.0	25.5	0.9
		9歳	29.7	29.8	-0.1	29.8	-0.1	28.9	0.8
		10歳	33.8	33.2	0.6	34.0	-0.2	32.5	1.3
		11歳	39.0	38.7	0.3	39.0	0.0	37.9	1.1
	中学校	12歳	43.5	43.9	-0.4	43.6	-0.1	42.3	1.2
		13歳	47.5	47.9	-0.4	47.2	0.3	47.3	0.2
		14歳	50.4	49.4	1.0	50.0	0.4	49.8	0.6
	高等学校	15歳	50.2	51.6	-1.4	51.4	-1.2	52.2	-2.0
		16歳	52.9	52.8	0.1	52.4	0.5	52.6	0.3
		17歳	53.1	51.9	1.2	52.9	0.2	53.2	-0.1

※30年前(親の世代)は、昭和59年度の数値である。

(3) 座高

ア 前年度との比較

- ・男子は、7歳、11～13歳及び15歳で前年度より高くなっている。
- ・女子は、7歳、10～12歳、14歳及び17歳で前年度より高くなっている。

イ 全国平均値との比較

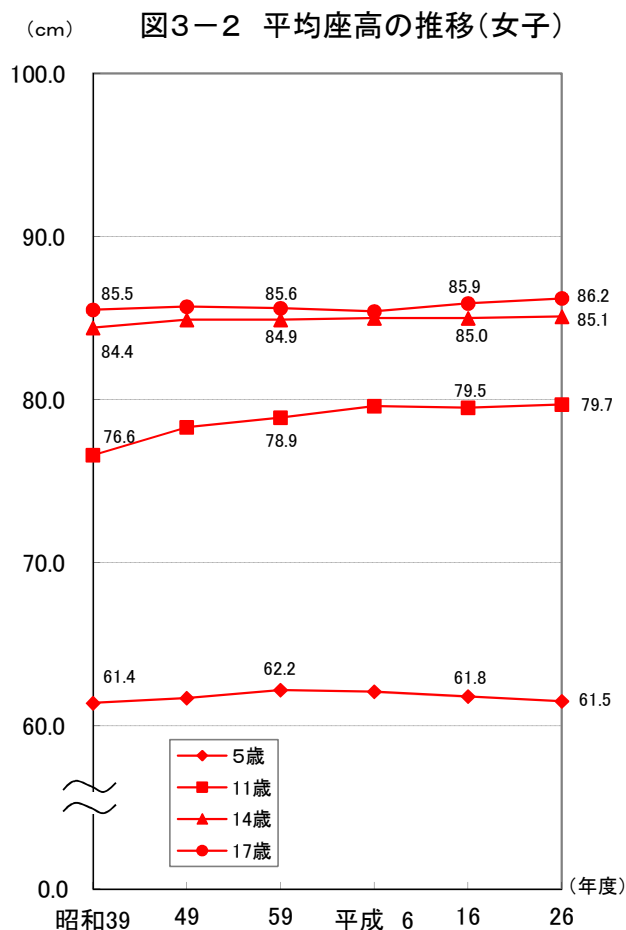
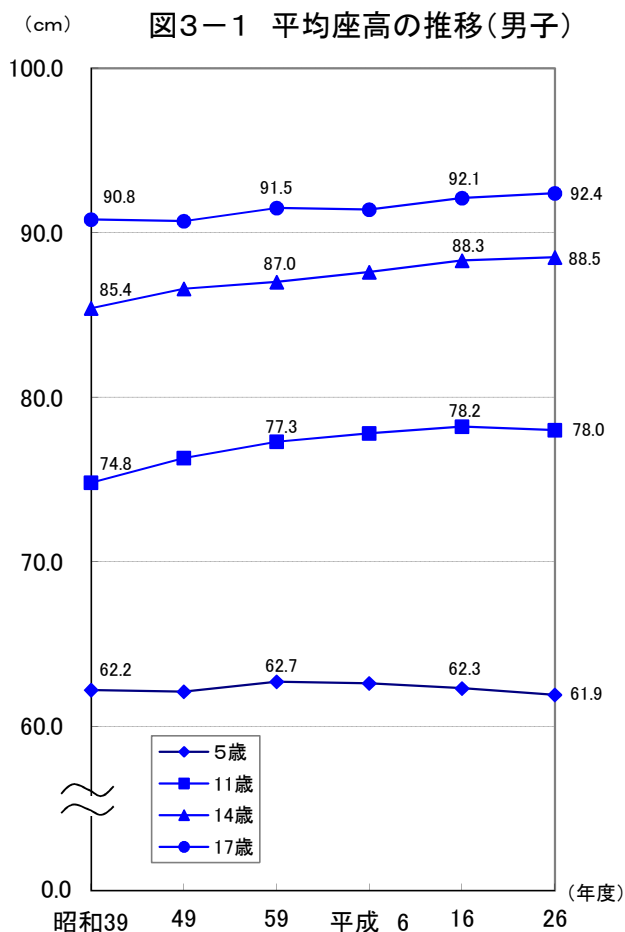
- ・男子は、6歳を除く全ての年齢で全国平均値を上回っている。
- ・女子は、6歳で下回り、15歳で同水準となっているほかは、全国平均値を上回っている。

ウ 30年前(親の世代)との比較

- ・男子は、5～8歳の各年齢で低くなっているほかは、30年前より高くなっている。
- ・女子は、10～12歳、14歳及び17歳で30年前より高くなっている。
- ・最も伸びの大きい年齢は、男子は12歳(81.8cm)で1.7cm、女子は11歳(79.7cm)で0.8cm高くなっている。

エ 男子と女子の比較

- ・10～12歳で、女子が男子を上回っている。



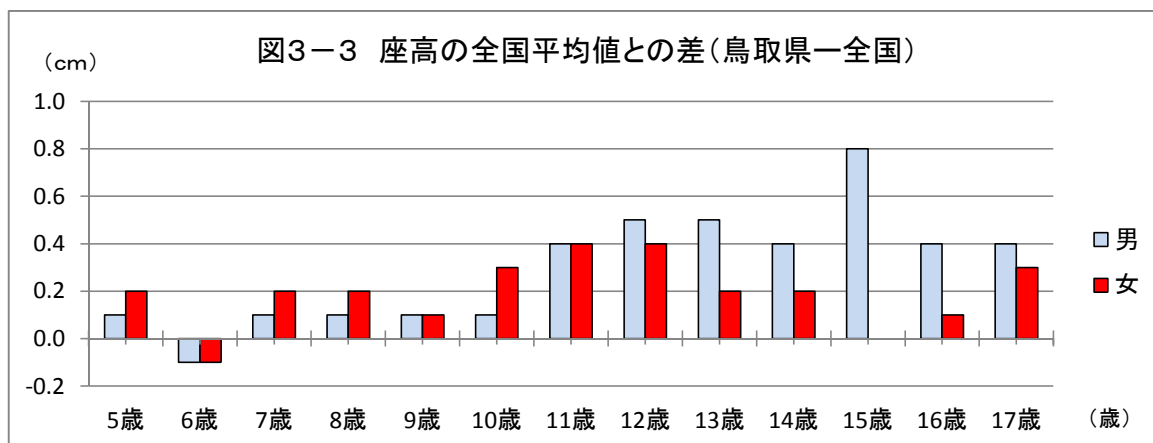


表3 年齢別 座高の平均値

(単位:cm)

区分		平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	前年との差 (A-B)	全国(H26) (C)	全国との差 (A-C)	30年前(親の世代) (D)	親の世代との差 (A-D)	
男子	幼稚園	5歳	61.9	62.1	-0.2	61.8	0.1	62.7	-0.8
	小学校	6歳	64.7	65.0	-0.3	64.8	-0.1	65.3	-0.6
		7歳	67.7	67.4	0.3	67.6	0.1	67.8	-0.1
		8歳	70.3	70.5	-0.2	70.2	0.1	70.6	-0.3
		9歳	72.7	72.8	-0.1	72.6	0.1	72.5	0.2
		10歳	75.0	75.0	0.0	74.9	0.1	74.5	0.5
		11歳	78.0	77.8	0.2	77.6	0.4	77.3	0.7
	中学校	12歳	81.8	81.5	0.3	81.3	0.5	80.1	1.7
		13歳	85.4	85.1	0.3	84.9	0.5	83.8	1.6
		14歳	88.5	88.5	0.0	88.1	0.4	87.0	1.5
	高等学校	15歳	91.2	90.7	0.5	90.4	0.8	90.1	1.1
		16歳	91.8	91.8	0.0	91.4	0.4	90.9	0.9
		17歳	92.4	92.7	-0.3	92.0	0.4	91.5	0.9
女子	幼稚園	5歳	61.5	61.5	0.0	61.3	0.2	62.2	-0.7
	小学校	6歳	64.3	64.5	-0.2	64.4	-0.1	64.8	-0.5
		7歳	67.4	67.2	0.2	67.2	0.2	67.6	-0.2
		8歳	70.1	70.3	-0.2	69.9	0.2	70.1	0.0
		9歳	72.7	72.7	0.0	72.6	0.1	72.8	-0.1
		10歳	76.1	75.5	0.6	75.8	0.3	75.5	0.6
		11歳	79.7	79.6	0.1	79.3	0.4	78.9	0.8
	中学校	12歳	82.5	82.2	0.3	82.1	0.4	81.9	0.6
		13歳	84.0	84.2	-0.2	83.8	0.2	84.1	-0.1
		14歳	85.1	84.8	0.3	84.9	0.2	84.9	0.2
	高等学校	15歳	85.4	85.8	-0.4	85.4	0.0	85.9	-0.5
		16歳	85.8	86.2	-0.4	85.7	0.1	85.8	0.0
		17歳	86.2	86.1	0.1	85.9	0.3	85.6	0.6

※30年前(親の世代)は、昭和59年度の数値である。

2 健康状態(疾病・異常の被患率等状況)

(1) 前年度との比較

ア 裸眼視力1.0未満

- ・県全体の割合は、小学校では前年度より増加し、幼稚園、中学校及び高等学校では減少している。
男女別にみると、男子、女子ともに小学校及び女子の中学校では前年度より増加し、男子の中学校及び高等学校では減少している。
- ・男女を比較すると、小学校及び中学校において女子が男子より高くなっている。

イ むし歯(う歯)

- ・県全体の割合は、幼稚園、小学校及び中学校では前年度より増加し、高等学校では減少している。
男女別にみると、男子、女子ともに幼稚園及び中学校では前年度より増加し、高等学校では減少している。
- ・男女を比較すると、幼稚園及び小学校では男子が女子より高く、中学校及び高等学校では女子が男子より高くなっている。

ウ ぜん息

- ・県全体の割合は、全ての学校区分において減少している。
男女別にみると、女子の中学校で前年度より増加しているほかは、全ての学校区分において減少している。
- ・男女を比較すると、全ての学校区分において男子が女子より高くなっている。

エ 鼻・副鼻腔疾患

- ・県全体の割合は、幼稚園及び小学校では前年度より増加し、中学校及び高等学校では減少している。
男女別にみると、男子、女子ともに幼稚園及び小学校では前年度より増加し、中学校では減少している。
- ・男女を比較すると、全ての学校区分において男子が女子より高くなっている。

オ アトピー性皮膚炎

- ・県全体の割合は、小学校で前年度より増加しているほかは、全ての学校区分において減少している。
男女別にみると、女子の小学校で前年度より増加しているほかは、全ての学校区分において減少している。
- ・男女を比較すると、高等学校で同水準のほかは、全ての学校区分において男子が女子より高くなっている。

表4 健康状態の前年度との比較(鳥取県)

(単位:%)

区 分		裸眼視力1.0未満		むし歯(う歯)		ぜん息		鼻・副鼻腔疾患		アトピー性皮膚炎	
		平成26年度	平成25年度	平成26年度	平成25年度	平成26年度	平成25年度	平成26年度	平成25年度	平成26年度	平成25年度
県計	幼稚園	22.3	28.4	38.0	33.0	1.8	3.5	1.0	0.4	4.0	4.3
	小学校	31.7	31.0	57.8	57.6	5.2	5.9	17.7	16.4	5.9	5.6
	中学校	57.3	57.8	47.9	45.0	3.6	3.7	14.7	17.6	3.4	3.7
	高等学校	66.2	70.4	53.6	55.3	1.8	2.7	9.9	11.3	2.5	3.2
男子	幼稚園	x	26.4	40.5	35.6	2.6	4.3	1.5	0.8	4.2	4.6
	小学校	28.5	28.0	59.8	60.0	6.4	7.2	22.2	20.6	6.0	6.1
	中学校	53.3	54.3	46.0	42.7	4.3	4.8	17.4	20.7	3.6	3.9
	高等学校	65.3	68.9	50.8	53.6	1.9	3.0	12.9	12.0	2.5	3.3
女子	幼稚園	20.2	x	35.4	30.5	0.9	2.7	0.5	—	3.8	4.0
	小学校	35.0	34.2	55.7	55.2	4.0	4.6	13.1	12.0	5.7	5.0
	中学校	61.6	61.5	49.9	47.5	3.0	2.5	12.0	14.3	3.2	3.5
	高等学校	x	71.9	56.5	57.1	1.7	2.3	6.8	10.6	2.5	3.2

(注) 1 この表は、疾病・異常該当者(疾病・異常に該当する旨健康診断票に記載があった者)の割合の推定値を示したものである。

2 「X」はサンプル数が少なく、誤差が大きい(標準誤差が5%以上)ため統計数値を公表しない。

3 「-」は該当者がいない。

4 むし歯(う歯)には、処置完了者も含む。

(2) 全国平均値との比較

ア 裸眼視力1.0未満

- ・県全体の割合は、幼稚園では全国平均値より低く、小学校、中学校及び高等学校では高くなっている。
- ・男女別にみると、女子の幼稚園では全国平均値より低く、男子及び女子の小学校、中学校、男子の高等学校では高くなっている。

イ むし歯(う歯)

- ・県全体の割合は、幼稚園では全国平均値より低く、小学校、中学校及び高等学校では高くなっている。
- ・男女別にみると、女子の幼稚園、男子の高等学校で全国平均より低いほかは、全ての学校区分において高くなっている。

ウ ぜん息

- ・県全体の割合は、高等学校では全国平均値より低く、小学校及び中学校では高くなっている。
- ・男女別にみると、男子、女子ともに小学校及び中学校で全国平均値より高くなっている。

エ 鼻・副鼻腔疾患

- ・県全体の割合は、幼稚園では全国平均値より低く、小学校、中学校及び高等学校では高くなっている。
- ・男女別にみると、男子、女子ともに幼稚園では全国平均値より低く、小学校及び中学校では高くなっている。

オ アトピー性皮膚炎

- ・県全体の割合は、全ての学校区分において全国平均値より高くなっている。
- ・男女別にみると、男子、女子ともに全ての学校区分において全国平均値より高くなっている。

表5 健康状態の全国平均値との比較

(単位:%)

区 分		裸眼視力1.0未満		むし歯(う歯)		ぜん息		鼻・副鼻腔疾患		アトピー性皮膚炎	
		鳥取県	全国	鳥取県	全国	鳥取県	全国	鳥取県	全国	鳥取県	全国
県計	幼稚園	22.3	26.53	38.0	38.46	1.8	1.85	1.0	3.13	4.0	2.37
	小学校	31.7	30.16	57.8	52.54	5.2	3.88	17.7	12.31	5.9	3.22
	中学校	57.3	53.04	47.9	42.37	3.6	3.03	14.7	11.21	3.4	2.52
	高等学校	66.2	62.89	53.6	53.08	1.8	1.93	9.9	8.72	2.5	2.14
男子	幼稚園	x	24.87	40.5	39.66	2.6	2.15	1.5	3.74	4.2	2.49
	小学校	28.5	27.12	59.8	54.23	6.4	4.65	22.2	15.20	6.0	3.56
	中学校	53.3	48.25	46.0	40.92	4.3	3.67	17.4	13.03	3.6	2.74
	高等学校	65.3	59.93	50.8	51.05	1.9	2.13	12.9	9.38	2.5	2.31
女子	幼稚園	20.2	28.23	35.4	37.23	0.9	1.55	0.5	2.51	3.8	2.24
	小学校	35.0	33.34	55.7	50.76	4.0	3.07	13.1	9.29	5.7	2.87
	中学校	61.6	58.05	49.9	43.90	3.0	2.37	12.0	9.31	3.2	2.28
	高等学校	x	65.95	56.5	55.14	1.7	1.72	6.8	8.05	2.5	1.96

(注) 1 この表は、疾病・異常該当者(疾病・異常に該当する旨健康診断票に記載があった者)の割合の推定値を示したものである。

2 「X」はサンプル数が少なく、誤差が大きい(標準誤差が5%以上)ため統計数値を公表しない。

3 「-」は該当者がいない。

4 むし歯(う歯)には、処置完了者も含む。

(3)30年前(親の世代)との比較

ア 裸眼視力1.0未満

・全ての学校区分において30年前より増加している。

イ むし歯(う歯)

・全ての学校区分において30年前より減少している。

ウ ぜん息

・全ての学校区分において30年前より増加している。

表6 健康状態の30年前(親の世代)との比較(鳥取県)

(単位:%)

区 分	裸眼視力1.0未満		むし歯(う歯)		ぜん息	
	平成26年度	30年前	平成26年度	30年前	平成26年度	30年前
幼稚園	22.3	14.5	38.0	86.8	1.8	0.1
小学校	31.7	16.5	57.8	95.1	5.2	1.4
中学校	57.3	34.4	47.9	95.7	3.6	0.7
高等学校	66.2	53.7	53.6	97.3	1.8	0.2

(注)1 この表は、疾病・異常該当者(疾病・異常に該当する旨健康診断票に記載があった者)の割合の推定値を示したものである。

2 むし歯(う歯)には、処置完了者も含む。

3 30年前(親の世代)は、昭和59年度の数値である。